

平成 31 年度 国語科

教科	国語科	科目	古典 B	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	「精選古典 B」 (東京書籍)						
副教材等	「国語便覧」 (数研出版) 「核心古文単語 351」 (尚文出版) 等						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・授業では、文章読解だけでなく、発表やグループワークなどの活動もあります。
- ・ノートや辞書を各自で用意して下さい。
- ・小テストの勉強や、予習復習に励みましょう。
- ・提出物の期限は守りましょう。
- ・定期考査は学習計画を立てて臨んで下さい。

2 学習の到達目標

古文や漢文の読解を通じて、思考力や言語文化への関心を深め、主体的に現代社会に生きるための言語表現能力を身につける。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観 点	a: 関心・意欲・態度	b: 読む能力	c: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート等)	記述の確認及び分析 (プリント) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、プリント等) 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	古文読解・古典文法	文法「用言」の復習 古今著聞集「大江山いくのの道」 方丈記「ゆく川の流れ」 文法「助動詞」「敬語」「助詞」 枕草子「中納言参り給ひて」 竹取物語「かぐや姫の昇天」	○	○	○	a: 予習に取り組んだか 内容理解できたか a: 積極的に発表できたか a: 身近な例を挙げ分かったか やすくまとめられたか b: 口語訳できたか 心情等を把握できたか c: 正しく音読できたか 文学史や文法、歴史的背景を理解できたか	a: ノート b: 授業態度 c: 提出物 d: 定期考査 e: 定期考査 小テスト
2学期	古文読解・漢文読解と文法	更級日記「あこがれ」 「源氏の五十余巻」 大鏡「雲林院の菩提講」 「花山院の出家」 漢文法の復習 故事・寓話「塞翁馬」等 漢詩の句法 漢詩「江南春」等	○	○	○	a: 予習に取り組んだか 内容理解できたか a: 詩句の暗誦ができたか a: 身近な例を挙げ分かったか やすくまとめられたか 正しく書き下せたか b: 口語訳できたか 句法を理解し読めたか 心情等を把握できたか c: 正しく音読できたか c: 文学史や歴史的背景、由来等を理解できたか	a: ノート b: 授業態度 c: 提出物 d: 定期考査 e: 定期考査 小テスト
3学期	古文読解・漢文読解	史記「鴻門之会」 源氏物語 「若紫」		○	○	a: 予習に取り組んだか 内容理解できたか 正しく書き下せたか b: 暗誦できたか c: 身近な例を挙げ分かったか やすくまとめられたか b: 口語訳できたか 心情等を把握できたか 句法を理解し読めたか c: 正しく音読できたか 文学史や文法、歴史的背景を理解できたか	a: ノート b: 授業態度 c: 提出物 d: 定期考査 e: 定期考査 小テスト

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 読む能力 c: 知識・理解

※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

- 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。